



# あやめ



in「一期一会」

文責：生徒指導主事 櫻本直弘

## 「寒波」はどこへ？スキー教室

**「最強・最長寒波」**が日本中に影響を与え、各地で豪雪の報道が流れる中、本校2年生のスキー教室（1泊2日）が2月3日（火）～4日（水）長野県の鹿島槍スキー場を舞台に実施されました。今年は冬季オリンピック開催の年であり、例年以上にウインタースポーツに注目が集まっています。**冬だからこそ味わえる楽しさがあり、寒さの中でしか楽しめないものがある。**そんな感覚をこのスキー教室から感じて欲しいと思います。

2年生としては、2ヶ月後の修学旅行の取り組みも並行して進めている中でのスキー教室ということで、準備の面で大変だったと思います。また、インフルエンザ等の感染症拡大が心配され、多方面への配慮が必要だったと思います。そう考えると、無事にスキー教室を終えることができたこと自体が何よりの成果と言えるのかもしれませんが。

天候は、2日間通して**「快晴」「無風」「温かさすら感じる気温」**…。この上ない条件でのスキー教室となりました。これも2年生のみなさんの「日頃の行いの良さ」でしょうか。天候にも恵まれ、途中離脱者も少なく、充実したスキー教室になったと思います。

持ち物や宿舎での過ごし方、集団行動の細かい部分などいくつか課題も見受けられましたが、それらも含めて**2ヶ月後の修学旅行に生かして欲しい**と思います。



# 「寒波」はどこへ？スキー教室 part2

2月5日（木）には1年生がスキー教室に出かけました。1年生のスキー教室は「県内の日帰り」ということで、北杜市にあるサンメドウズ大泉清里スキー場で実施されました。生徒の中には、このスキー教室で初めてスキー板を履く生徒もいました。冬の代表的なスポーツへのチャレンジでしたが、天候にも恵まれ（この日も2年生同様の「快晴」「無風）、絶好のコンディションのもと気持ちよく各自が白銀にシュプールを描いていました。

日常の学校生活を離れて自然の中で仲間と一緒に過ごした時間は、生徒たちにとってかけがえのない時間であり、それは「充実感」となって次につながっていくことでしょう。1年生にとって**来年の泊を伴うスキー教室がさらに充実したものになれば**と願っています。



## 「勝者は冬に創られる」

厳しい冬の時期にどれだけ忍耐強くトレーニングを積めたのか…。最終的な勝負を見据えてどれだけ地道に努力を重ねられたのか…。それらが春・夏の結果に直結してくるものだと思います。

「冬場も地道に頑張れる部活動」そんな姿勢にこそ「最終的な勝利への筋道」が隠されているのかもしれない。

これからも、「地道に・謙虚に・感謝の気持ちをもって取り組める櫛形中学校部活動」であって欲しいと思います。今回表彰された部のみなさん。おめでとうございます。

### ・弓道部

### 清流杯争奪弓道大会

女子団体 2位

男子団体 3位



### ・女子バレー部

### 県ジュニアバレーボール大会 3位

### ・陸上部（駅伝）

### 県新人駅伝

女子 優勝（6年連続）

男子 4位

### ・野球部

### 県新人駅伝（部対抗） 優勝

### ・ソフトボール部

3位

